

## フルーツソリューション事業



- ▶ ライフスタイルの多様化が進む中、フルーツの力を限りなく引き出すことで、「おいしさ」「楽しさ」「やさしさ」をお届けし、幸せな毎日の暮らしに寄り添います

事業のめざす姿      フルーツで世界の人を幸せにする

### 2019-2021年度 中期経営計画

テーマ

## 「ジャム」から「フルーツ」へ領域を拡大

### 主な取り組み

#### 新たな食スタイルの創出

生鮮フルーツに代わる「いつでも、どこでも、簡単」に摂取できるフルーツ加工品の展開や、食品メーカーとの協働による新たな付加価値を創出します。

#### ブランド価値の向上

ジャムのリーダーとしての地位をさらに固め、培ってきた技術で新たな食シーンを広げることで、お客様に笑顔と感動をお届けします。

#### 原料調達力の強化

アヲハタが持つ栽培から加工までの一貫体制の強みを活かし、「良い商品は良い原料から」の考えのもと、世界各地から最良な原料を調達します。

### 2018年度の主な取り組み

#### 産業用フルーツ加工品の成長へ向けた投資

産業用のフルーツ加工品については、私たちの技術を強みとし、提案型の営業を展開し、拡大を図ってきました。

アヲハタ山形工場を重要供給拠点と位置づけて設備投資を進めており、生産能力を高めると同時に商品開発の幅を広げていきます。



料の調達に努めています。南半球の原料調達拠点として取り組んでいるチリでは、農家とともに品質向上に取り組みながら、現地での一次加工能力を強化して、調達の長期安定化を進めています。



#### 南半球における原料調達・加工能力強化

#### Santiago Agrisupply SpA(チリ)

アヲハタでは、国内だけでなく世界各地からの最良な原

#### ジャムだけではない、新規カテゴリーへの挑戦

家庭の食卓における「アヲハタ」といえば、主に「ジャム」でしたが、今後はもっと手軽にフルーツをおいしく食べられる商品を展開し、フルーツでおいしさを広げていきます。

### Topics

#### 広島県三次市に「アヲハタ果実研究所」を設立

これまで中国山東省にて育種・育苗の研究を進めていましたが、日本国内でもイチゴを中心としたフルーツの育種・栽培技術の研究拠点を設け、将来の農業生産性向上をめざし、研究を進めています。今後は、この拠点を「フルーツのアヲハタ」の発信基地として活用していきます。



### Message



アヲハタ株式会社  
代表取締役 社長  
山本 範雄

調達から販売、そして食卓に至るまでの一貫体制の強みを活かし、「ジャム」から「フルーツ」へと成長し、お客様の生活になくてはならない事業へ育てていきます。